

渋沢栄一ゆかりの史跡めぐりについて

■ 目的

渋沢栄一没後 80 年記念事業

渋沢栄一翁の偉大な足跡や精神及び関連史跡について、来訪者に理解を深めていただきます。また、深谷市北部の、のどかな風景を楽しんでいただき、史跡、文化財が豊富で緑豊かな自然を有す深谷市のイメージアップを図ります。

■ 日時

平成 23 年 11 月 12 日（土）・13 日（日）

■ 場所

旧渋沢邸「中の家」、旧煉瓦製造施設他

■ 概要

この記念事業にあたり、旧渋沢邸「中の家」や旧煉瓦製造施設などで、史跡めぐりに伴い各種事業を行います。

旧渋沢邸「中の家」で実施する企画展「深谷の生糸産業と富国館」は、明治から大正時代に深谷で営まれていた埼玉県下最大規模の製糸工場である富国館を紹介する展示会です。今回展示する資料は、福島市在住の富国館経営者の子孫の住宅から発見されたもので、工場の様子を写した写真や渋沢栄一揮毫の「富国館」の扁額、使用していた木桶などで、養蚕の盛んだった深谷の生糸産業の発展をうかがい知ることができます。土蔵Ⅱで 11 月 1 日～13 日まで展示いたします。

また、古建築を専門とする建築士の案内により普段未公開の土蔵をめぐる「蔵めぐり」も募集いたします。

門前では、渋沢栄一ゆかりの藍染見学、書道ガールによる「栄一の言葉」のパフォーマンス、「中の家」自生の竹を使用した竹トンボ作り教室などの事業を実施いたします。

また、旧日本煉瓦の今年の特別公開では煉瓦窯の外観を見学いただけますようホフマン輪窯の覆屋の中をライトアップいたします。これまでと違った視線で巨大な煉瓦窯を眺めていただきたいと思います。また、当日会場では、昔の煉瓦に刻印したのと同様の上敷免製の刻印がある煉瓦ペンダントを記念品として実費頒布（300 円）します。

渋沢栄一ゆかりの史跡をスタンプラリーをしながら巡り、秋の一日を楽しく過ごしていただけますようお願いいたします。

■ 問い合わせ先

生涯学習課 048-572-9581 担当 村松篤